

消防職員特別教育

水難救助研修を実施しました

夏のシーズン中における水難事故、異常気象等による災害を見据え、救助隊員のスキルアップを目的に水難救助研修を実施しました。本研修は令和元年7月1日から5日間、現任の救助隊員を対象に実施し、関係各位の御指導・御協力により無事終了しました。

研修内容は初日「水難救助概論」、「安全管理（水難救助）」の講義、及び「水泳実習」を実施し、2日目以降、水面上における「静水救助」、「流水救助」また水中における「潜水救助」の実技訓練を実施しました。基本技術から救助方法まで取り入れ、実技訓練中心の日程を組みました。

「水」という特殊環境、一瞬の油断で起こる事故に対し、本研修で学んだ知識、技術を各本部へ持ち帰り、今後の活動へ活かして頂きたいと思います。

1 期 間

令和元年7月1日～令和元年7月5日

2 場 所

山梨県中央市今福1029番地1

山梨県消防学校

水難救助訓練施設（起流発生装置を備えた25mプール、深さ8mの潜水プール）

3 内 容

水難救助に関する知識・技術

4 修了者

9消防本部21名



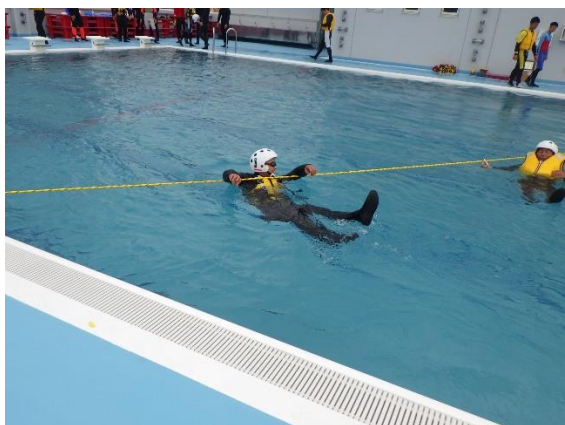
入校式



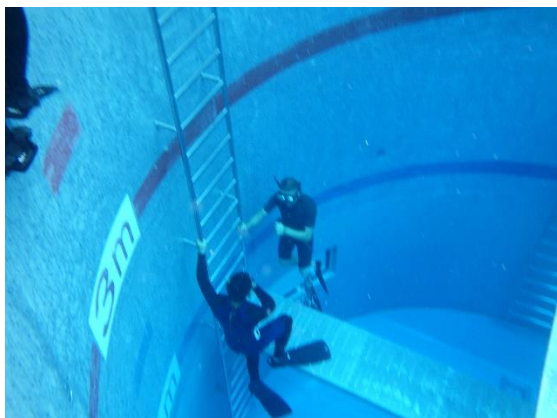
水泳実習



水面救助（講師：ダイビング ベル）



流水救助（講師：ダイビングベル）



潜水救助（講師：ダイビング ベル）



修了式